

## 給与支払報告書等の記入例

### 1. 給与支払報告書（総括表）

いすみ市長 あて 令和 7 年 1 月 18 日提出		指定番号 <b>12345</b> <small>(※普通徴収・新規の場合は空欄)</small>	
給与の支払期間	令和 6 年 1 月分から 12 月分まで		
給与支払者の個人番号又は法人番号	1	2	3
フリガナ	イスマ イチロウ (イスマケンテク)		
給与支払者の氏名又は名称	夷隅 一郎 (夷隅建築) <small>(※法人の場合 株式会社●● 等)</small>		
所得税の源泉徴収をしている事務所又は事業の名称	同上		
フリガナ	チバケンイスマシオオハラ		
同上の所在地	〒298-8501 千葉県いすみ市大原7400-1		
給与支払者が法人である場合の代表者の氏名	<small>(※法人の場合のみ)</small> 代表取締役 ●● ▲▲		
連絡者の氏名、所属課、係名及び電話番号	氏名 夷隅 花子 電話 0470-62-1116 <small>※押印不要</small>		
関与税理士等の氏名及び電話番号	氏名 ○○会計事務所 電話 0470-86-XXXX		
事業種目	建築業		
受給者総人員	4 人		
特別徴収対象者	0 人		
報告人員 普通徴収対象者(退職者)	1 人		
普通徴収対象者(退職者を除く)	2 人		
報告人員の合計	3 人		
所轄 税務署名	茂原		
給与の支払方法及びその期日	月給 翌月10日		
納付書の送付	必要 <input checked="" type="radio"/> 不要		

### 2. 普通徴収切替理由書

普通徴収切替理由書		指定番号	12345
市区町村名	千葉県いすみ市		
事業者名	夷隅 一郎 (夷隅建築)		
符号	普通徴収切替理由	人数	
普 A	総従業員数が2人以下 <small>(下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)</small>	1 人	
普 B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者など)	人	
普 C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が93万円以下)	1 人	
普 D	給与の支払が不定期(例:給与支払が毎月でない)	人	
普 E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人	
普 F	退職者、退職予定者(5月末まで)又は休職者	1 人	
合計		3 人	

○普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。

### 【記入にあたっての注意事項】

詳しい記載方法は国税庁作成の「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご覧ください。

#### 1. 給与支払報告書

- 「給与支払者の個人番号又は法人番号」で、個人番号を記入する場合(個人事業主)は1字目を空白にし、右詰めで記入します。
- 「報告人員の合計」と、2. 普通徴収切替理由書の「
- 給与支払者の押印は不要です。

#### 2. 普通徴収切替理由書

- 「従業員」は、パート、アルバイト及び役員等も全て含めます。
- 記載されている理由以外での普通徴収切替は認められません。
- 普通徴収にする際は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A～普F)を記入してください。  
(理由が複数ある方はいずれか一つ記入。また、退職予定の方は「普F」に加え、退職予定年月日も記入。)
- 「普A」は、他の市区町村を含む全ての給与支給者のうち、普B～普Fの要件に該当する方を差し引いた人数が2人以下の場合のみ選択可能です。
- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する符号(普A～普F)を入力してください。

#### 【問い合わせ・提出先】

〒298-8501 いすみ市大原 7400-1 いすみ市役所税務課  
電話番号 0470-62-1116 (直通)

3. 給与支払報告書（個人別明細書） ※すべて押印・副本不要です。

⑦

給与を支払報告書（個人別明細書）

支払を受ける者の住所 ② いすみ市国府台〇〇〇番地〇

受給者番号 0001-2345  
 個人番号 789012345678  
 役職名 営業課長  
 氏名 (フリガナ) オオハラ タロウ ①  
 大原 太郎

種別	支払金額	源泉徴収税額
給与・賞与	6,847,500	5,062,750
所得控除の額の合計額	4,236,000	0

源泉控除対象配偶者 配偶者(特別)の有無等 ③ 380,000

控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く.) ④ 1 1 1 3 5

16歳未満扶養親族の数 ④ 5

障害者の数 (本人を除く.)

非居住者である親族の数

社会保険料等の金額 120,000  
 生命保険料の控除額 120,000  
 地産保険料の控除額 50,000  
 住宅借入金等特別控除の額 ⑥ 41,300

(摘要) (1)大原 梨子 (2)大原 夏子(年少)  
 前職: 有限会社〇〇建設 いすみ市大原〇〇〇番地 令和5年3月30日退職 ⑧  
 支払金額 1,750,000円 社会保険料 132,600円 源泉徴収税額 61,600円

⑤

各種保険料の内訳	金額
新生命保険料	40,000
旧生命保険料	70,000
介護医療保険料	90,000
新個人年金保険料	0
旧個人年金保険料	120,000

住宅借入金等特別控除適用数 1  
 住宅借入金等特別控除可能額 150,000

住宅借入金等特別控除区分 (1回目) 住(特)  
 住宅借入金等特別控除区分 (2回目)

配偶者の氏名 大原 花子  
 配偶者の合計所得 190,000

控除対象扶養親族

氏名	フリガナ	区分
大原 一男	オオハラ カズオ	1
大原 二男子	オオハラ フミコ	2
大原 桜子	オオハラ サクラコ	3
大原 桃子	オオハラ モモコ	4
大原 一郎	オオハラ イチロウ	1
大原 次郎	オオハラ ジロウ	2
大原 三郎	オオハラ サブロウ	3
大原 春子	オオハラ ハルコ	4

⑦

中途就・退職 ① 昭和 45 年 1 月 1 日

受給者生年 昭和 45 年 1 月 1 日

支払者 千葉県いすみ市大原7400-1  
 氏名又は名称 真隅 一郎 (真隅建築) ※押印不要。 (電話) 0470-△△-△△△△

3. 給与支払報告書（個人別明細書）

- ① 支払いを受ける者のフリガナ・生年月日（和暦、元号は漢字）を必ず記入してください。（受給者番号は事業所で必要があれば記入。）
- ② 1月1日現在の住民票上の住所を記入してください。
- ③ 以下に該当の場合、有に「〇」を記入します。（70歳以上の場合は老人にも「〇」を記入します。）

- 年末調整の適用を受けており、控除対象配偶者がいる場合
- 年末調整の適用を受けておらず、源泉控除対象配偶者がいる場合

- ④ 扶養親族は年齢・障害の程度・同居の有無に応じてそれぞれ該当する欄に氏名・フリガナ・個人番号・人数を記入します。

特定扶養	老人扶養	その他扶養
19歳～22歳	70歳以上	16歳～18歳、23歳～69歳

※ 国外に居住の場合は「区分」に「〇」、「非居住者である親族の数」にその人数を記入します。

- ⑤ 各種保険料の支払いがある場合は、支払金額を必ず記入します。（所得税と市県民税では控除額が異なるため、保険料ごとの金額が必要です。）
- ⑥ 年末調整の際に住宅借入金等特別控除の適用を受けた場合に記入します。（居住開始年月日、特別控除区分、控除可能額の記載誤りに注意。）
- ⑦ 年末調整の適用を受けている場合で該当する場合「〇」を記入してください。（特に「寡婦」・「ひとり親」の区分誤りに注意。）
- ⑧ 必要に応じ記入してください。

- 他の支払者の給与等を合算して年末調整した場合  
 合算してある給与等の支払者名、所在地、支払金額、社会保険料額、源泉徴収税額、退職年月日を記入します。

- 普通徴収に切り替える場合  
 普通徴収切替理由の該当する符号「普A～普F」のいずれかを記入します。（退職予定者は、退職予定年月日も記入。）

- 租税条約に該当する方の場合  
 該当する条約・対象額を赤字で記入してください。